

平成 28 年度 第 2 回青森市防災会議 会議概要

1 開催日時 平成 29 年 2 月 17 日（金） 15：00～15：35

2 開催場所 青森市教育研修センター5階大研修室（青森市栄町1丁目10番10号）

3 出席者 【委員】
別添出席者名簿のとおり（36人中32人出席（代理出席含む））

【事務局（総務部危機管理課）】
高西正彦（総務部参事・課長事務取扱兼危機管理監）、
金澤敦（副参事）、鈴木達也（主幹）、滝口貴史（主事）

4 会議

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 報告

以下、会議は、会長が議長を務め進行した。

【報告 1：八甲田山火山対策について】

〔配布資料：資料 1「八甲田山火山対策について」

資料 1-1「八甲田山の火山観測体制等について」〕

◆配付資料に基づき、事務局より説明を行った。

事務局	<p>○八甲田山火山対策について</p> <p>これまでの経過については、昨年 7 月開催の防災会議で御報告しているが、平成 27 年 12 月 10 日に、「活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律」が施行され、平成 28 年 2 月 22 日に八甲田山が噴火の可能性が高く、人的災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき地域として、青森県、青森市及び十和田市が「火山災害警戒地域」に指定された。</p> <p>現在は、青森県知事を会長とする八甲田山火山防災協議会が設置されたところである。</p> <p>ここまでが、前回の防災会議で報告したことである。</p> <p>それ以降、平成 28 年 12 月 1 日、気象庁が全国で進めていた各種火山観測装置の整備が完了し、従来の全国の常時観測火山に加えて、本県の八甲田山、本県と秋田県境の十和田、富山県と長野県境の弥陀ヶ原の 3 つの火山が 24 時間体制で監</p>
-----	---

	<p>視する常時観測火山に追加されることになった。</p> <p>このことにより日本の常時観測火山は、50 火山となった。</p> <p>本県に設置された火山観測装置の配置状況は、資料のとおり、大岳を中心に広範囲に配置されているが、このことについては、青森地方気象台より八甲田山の観測内容等について、説明をお願いします。</p>
<p>青森地方 気象台</p>	<p>配付資料「八甲田山の火山観測体制等について」に基づき、順次、説明する。</p> <p>八甲田山の火山観測機器については、現在 8 つの観測点に設置している。</p> <p>常時観測するにあたり、鳥滝沢北、大川原、南荒川山 2、地獄沼、深持の 5 つの観測点を新設し観測機器を設置したところである。</p> <p>地震計は火山及びその周辺で発生する微小な火山性地震、火山性微動を計測するものであり、鳥滝沢北、南荒川山 2 に設置した。</p> <p>監視カメラは噴火の発生状況等を監視するためのもので、大川原、地獄沼に設置した。</p> <p>傾斜計は火山体内の流体の増圧等によって発生する地盤の傾きを計測する機器であり、鳥滝沢北に設置した。</p> <p>空振計は空気中の励起される振動を捉え、夜間などにおいても噴火の発生を着実に捉える機器であり鳥滝沢北に設置した。</p> <p>GNSS は、GPS 衛星などの測位衛星から発する電波を捉え、観測点間の距離を高精度に測定する機器であり、深持に設置した。</p> <p>観測されたデータは、仙台管区気象台地域火山監視・警報センターに送信され、24 時間体制で活動を監視している。</p> <p>八甲田山の最近の火山活動状況だが、平成 25 年 2 月頃に八甲田山大岳山頂付近等でわずかな火山性地震が増加し、山体の膨張を示す動きがあったが、それ以降はわずかな地震はあるものの、特段の変化は見られず、現在も落ち着いた状況にある。</p> <p>説明は以上である。</p>

事務局	<p>引き続き、資料1「八甲田山火山対策について」のうち、「現在の取組み」より説明する。</p> <p>現在、内閣府の支援を受けながら、青森県が中心となり、青森市、十和田市と共同して八甲田山の火口近傍の登山者・観光者の避難計画の策定に取り掛かっているところである。</p> <p>今後の取組みとしては、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲の設定」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分した噴火警戒レベルを導入するための検討を進めていく予定となっている。</p> <p>活動火山対策特別措置法第6条に定められているとおり、火山現象の発生及び推移に関する情報の収集、伝達、予報または警報の発令及び伝達に関する事項等々について八甲田山火山防災協議会の意見を聞いた上で、青森市地域防災計画に反映させることとなることから、今後も委員の御協力をお願いする。</p> <p>八甲田山火山対策に関する報告は以上である。</p>
-----	---

◆質疑等

特になし。

【報告2：平成28年度青森市総合防災訓練の結果について】

〔配布資料：資料2「平成28年度青森市総合防災訓練の結果について」〕

◆資料2に基づき、事務局より説明を行った。

事務局	<p>○平成28年度青森市総合防災訓練の結果について</p> <p>青森市総合防災訓練については、災害対策基本法及び青森市地域防災計画に基づき、毎年実施している。</p> <p>平成28年度の訓練は、昨年10月1日、青森地区及び浪岡地区の2つの会場において同時に行った。</p> <p>災害想定であるが、青森地区においては当日の午前9時、青森県青森湾西岸断層帯（入内断層）を震源とする地震が発生し、市内で震度5強の揺れを観測して、陸奥湾沿岸部に津波警報が発表され、陸奥湾沿岸部の津波対象地域の住民に避難指示を発令したという想定で行った。</p> <p>一方、浪岡地区では、数日前からの大雨の影響により、土砂災害警戒情報が発表されるなかで地震が発生し、土砂災害の危険度が高まったことから、本郷地区住民に避難指示を発令したという想定で訓練した。</p> <p>訓練については、青森・浪岡地区で合わせて330人が参加</p>
-----	---

した。

訓練内容は、青森地区及び浪岡地区において、それぞれに市職員を対象とした情報伝達訓練、地区住民に対する災害広報訓練、避難所開設運営訓練を行ったが、青森浅虫地区では、道の駅ユーサ浅虫に避難所を開設するとともに、福祉避難所の確保に係る協定締結事業者である軽費老人ホーム和幸園を活用した福祉避難所の開設・運営訓練や初めて津波避難ビルに指定しているホテル秋田屋・海扇閣を活用した地域住民が避難する訓練を、また、災害時応援協定を締結しているヤマト運輸株式会社との防災資機材・生活支援物資輸送訓練、同じく災害時応援協定を締結している東北電力株式会社、NTT東日本株式会社、NTTドコモ株式会社、青森ガス株式会社によるライフライン応急復旧訓練、日本赤十字社青森県支部による救急救命指導、陸上自衛隊第5普通科連隊による炊き出し訓練と倒壊家屋からの救出・救護訓練、自主防災組織による訓練のほか、給水訓練、装備品の展示、バスを使用した避難者の移送訓練、消防特殊車両の展示、青森警察署による交通規制警戒活動、青森海上保安部による浅虫沿岸部における海上巡視警戒活動などを実施した。

浪岡地区においても、本郷小学校に避難所開設するとともに現地対策本部設置訓練、訓練参加者による防災資機材の操作習熟訓練、給水訓練、浪岡消防署員による救命救急指導、訓練参加者による炊き出し訓練、青森南警察署による交通規制警戒活動、災害時応援協定を締結している北東北捜索犬チームによる災害救助犬による行方不明者捜索訓練などを実施した。

今回の訓練においては、津波ハザードマップと土砂災害ハザードマップを活用した避難行動が行われるとともに、平成27年に策定した避難所開設運営マニュアル及び福祉避難所開設運営マニュアルを検証するための訓練となった。

訓練を実施する中で、様々な改善すべき点があったが、検討を加えて、今後の災害対策に備えていきたい。

なお、訓練に当たり、市職員、学校職員、指定管理者、関係各機関、災害時応援協定締結事業者、各団体、町会、町内会の方々から協力をいただいたことから、この場を借りて御礼申し上げます。

平成28年度青森市総合防災訓練の結果については以上である。

◆質疑等

小野寺 会長	ただいまの報告について、意見等はあるか。
吉川委員 (日本赤 十字社青 森県支部)	青森市民病院の訓練の実施状況を伺いたい。
事務局	資料がないため、後日回答※する。 ※回答内容 青森市民病院では、防災マニュアルを策定しており、防災マニュアルに基づく、防災訓練を実施している。

(4) 議事

【案件 1：青森市地域防災計画の主な修正の概要について】

〔配布資料：資料 3「青森市地域防災計画の主な修正の概要について」

別紙 1「小学校区別収容人数一覧表」

別紙 2「指定緊急避難場所及び指定避難所一覧表」

◆資料 3 に基づき、事務局より説明を行った。

事務局	<p>○青森市地域防災計画の主な修正の概要について</p> <p>「1. 主な修正内容」の一つ目として、「(1) 指定緊急避難場所等の指定に伴う修正」について説明する。</p> <p>平成 28 年 7 月の本会議において、本市がこれまで定めていた避難所等を切迫した災害の危険から逃れるための避難場所である「指定緊急避難場所」及び避難生活を送るための避難所である「指定避難所」に指定するため、本市地域防災計画に新たにこれら避難所の指定基準を定め、見直し等を実施することを報告したところである。</p> <p>その後、「指定緊急避難場所」と「指定避難所」について、候補施設の調査を開始し、平成 29 年 1 月には、各施設等の管理者より避難所指定に関する同意を得たことから、新たな区分による避難所の指定を行うとともに、本市地域防災計画にその避難所一覧を掲載するなどの修正を行うこととしたものである。</p> <p>調査結果については、資料に記載の【調査結果の概要】のとおりであるが、既存の避難所において、梨の木清掃工場など既に廃止されている施設など、活用できない施設等が 6 箇所あったものの、新たに協力の申し出のあった施設等が 22 箇所あったことから、指定緊急避難場所もしくは指定避難所の</p>
-----	---

候補施設等は、現状の施設数を上回る 320 箇所となった。

また、指定避難所の収容人員についても、今回の調査により、各施設の協力により使用できるスペースが増えたことなどから、これまでの収容避難所の収容人数を約 1 万 4 千人上回る、約 7 万 9 千人となったところである。

各指定候補施設の資料については、各施設が位置する学区ごとに内容を整理した「別紙 1 小学校区別収容人数一覧表」及び施設の一覧表である「別紙 2 指定緊急避難場所及び指定避難所一覧表」のとおりである。

なお、資料には記載していないが、指定避難所を開設するまでの流れについては、これまでの収容避難所の開設手順と同様、市で避難所開設の可否や開設箇所を検討し、避難所配置職員を派遣した上で、避難所の開設・運営を行うことを想定している。

また、指定緊急避難場所については、基本的に一時的に避難する場所として利用することを目的としており、災害が長時間に及ぶことが想定される場合は、指定避難所への移送等を行うこととしている。

続いて、「(2)「避難準備情報」等の名称変更に伴う修正」について説明する。

昨年発生した平成 28 年台風第 10 号は、各地で甚大な被害をもたらしたところである。

本市においても、市内全域へ避難準備情報を発令し、災害に備えたほか、家屋の浸水や道路冠水等が発生した河川周辺地区の住民に対して、避難勧告を発令し、避難を実施した。

国においては、この台風による被害を教訓に、高齢者等の適切な避難が行われるよう、平成 28 年 12 月 26 日に「避難準備情報」等の名称を変更した。

その内容についてであるが、今回の台風で、特に、高齢者施設において、避難準備情報の意味するところが伝わらず、適切な避難行動がとられなかったことが課題とされたことを踏まえ、これまでの「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に名称変更し、高齢者等が避難を開始する段階であるということを明確にしたほか、避難指示についても「緊急」を付記し、より切迫度が伝わる名称に変更することとしたものである。

市としては、今回の名称変更に伴い、本市地域防災計画中の文言を整理するとともに、今後の防災情報の情報伝達にあたっては、変更後の避難情報の名称を使用し、災害時の確実

	<p>な住民の避難行動に繋がるよう、適切な防災情報の提供に努める。</p> <p>以上が、本市地域防災計画の主な修正の概要であるが、修正する内容については、今後、広報あおもり等をはじめとする各種広報手段を活用し、広く市民に周知することとしている。</p> <p>また、その他として、今回の修正に伴い、津波避難計画などの関連計画についても、適宜修正することとしているので併せて報告する。</p> <p>今後とも、市の防災体制の強化に努めていくので、引き続き、委員の皆様の御協力をお願いする。</p> <p>事務局からは以上である。</p>
--	--

◆質疑等

特になし。事務局提案のとおり修正について承認された。

(5) 情報交換

小野寺 会長	これより、各委員の皆さんとの情報交換の場としたいと思うが、意見等はあるか。
小森委員 (東日本 電信電話 株式会社 青森支社)	<p>災害時に優先的に使用できる特設公衆電話の設置について、全国で設置が進んでいるが、県内においては遅れている状況にある。</p> <p>その中において、青森市では、本県の3分の1にあたる63箇所の避難所に回線を整備しており、昨年度の防災会議で発言して以降、大きく進捗がみられたところである。</p> <p>現在、国では新たな取組として、避難所に避難した方などが、家族等の安否確認や避難者自身の情報発信手段を確保するためのWi-Fi環境の整備を進めている。</p> <p>昨年の熊本地震の際もWi-Fiによる情報発信などの取組も注目されていたところであり、今後は、避難所におけるWi-Fi環境の整備のご検討をお願いします。</p>
小野寺 会長	今後、市でも検討することとする。

◆そのほか意見なし。

(6) 閉会

各団体への今後の協力を依頼し、閉会。